

活動内容

〈題〉 親子で学ぼう「運動の楽しさ」

学級名 大新小学校PTA

学級担当者 熊谷 純

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 大新小学校PTA
- ・ 学級の運営組織 大新小学校PTA及び盛岡市PTA連合会第Ⅱブロック
- ・ 学習のねらい、重点

子どもの健やかな成長に向けて、運動を通して、親子での関わり方や子育ての在り方について学び合う。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	令和5年 11月1 1日(土) 13:30~	プロに教わる「親子で体を動かそう」	元プロサッカー選手(グルージャ盛岡)・益子 義浩	30名
	15:00	内 容 「親子で体を動かそう」 基本的な体の動かし方 筋肉の使い方 ボールを使ったミニゲーム	感 想 等 子どもと一緒に体を動かしたり、ゲームで競ったりしながら親子で体を動かし楽しむことができた。講師から教えてもらった動きをやるだけではなく、子ども達にどんな動きをしたらいいかを考えさせながら運動させたことが、今後の主体性につながっていくものと感じた。	
2	令和5年 11月2 2日(水) 15:30~	「楽しく学べるスポーツ指導について」	富士大学准教授・鳴尾 直軌 元プロサッカー選手(Jリーガー)	83名
	17:00	講話「楽しく学べるスポーツ指導について」市P連の第Ⅱブロック交流会で開催。近隣校10校のPTAが参加。生涯スポーツを通して、子ども達がどのようにスポーツと向き合うか講義をいただいた。	感 想 等 勝利至上主義からの脱却を目指し、子ども自身がどのようにすればスポーツを楽しめるのか、支援者の関わり方を学ぶことができた。言葉かけや場面の工夫によって、子ども達が主体的な姿に変容していく実践例を紹介いただき、子育てや学校教育にも直結するものだと感じた。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあって工夫したこと

コロナ禍が明け、制限なく参加を募ることができた。また、参集型にしたことで情報交換をしながら学習することができた。

(2) 今後の課題

保護者等のニーズに合わせ、様々な視点から家庭教育学級を進めていけるよう本事業を活用させていただきながら進めていきたい。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

特になし。